

公民館主權 教育事業

家庭教育學級

少年少女學級

青年學級

婦人學級

壯年學級

高齡者學級

(第3号様式)

平成20年度		事業区分		家庭教育学級 教育事業		
No.	公民館名	学級・教室の名称		担当者	募集方法	
14	社南公民館	つくしんぼ		真柄 麻美	公民館だより	
ねらい		子育ての悩みの話をしながらの仲間づくりから、自分達のサークル活動としての独立した組織として活動していける力をつけてもらう				
回	月日	参加人数	学習のテーマ	具体的な学習内容・場所	学習方法	講師の職・氏名
1	6/11 (水)	4人	運営委員会	今年度の事業計画	話し合い	
2	6/29 (日)	42人	乳幼児救急法Ⅰ	子どもに起こりやすい症状と救命手当てを学習する。	実習	福井市消防署
3	11/30 (日)	90人	人形劇	民話人形劇 ～きつねのまんま～	公演	人形劇団京芸
4	3/4 (水)	35人	ひなまつりパーティー	～プロから学ぶ 食の味～	実習	石川 善一
地域子育て支援委員会開催の「ママ達のしゃべり場」 (毎月第2水曜日 10:30～13:00) を共催						
合計		171人				

平成20年度社南地区子育て支援委員会 年間事業報告書

事業期間	平成20年4月1日～平成21年3月31日
事業の内容	◎ 支援委員会の開催（月1回） 事業についての打ち合わせ 他 ◎ 社南地区における他の児童育成機関との調整 8回 （母親クラブ・NPO・家庭教育支援チーム・保健衛生推進員） ◎ ママたちのしゃべり場 毎月第2水曜日（10時30分～13時） 12回／年（毎回平均5～6組参加） 《特別企画》3/4 ひなまつりパーティー（食を考える） ◎ サイエンスショー 8/9（土）9:30～11:00 参加人数21名 ◎ 乳幼児救急法 6/29（日）10:30～11:30 参加人数42名 ◎ 人形劇 11/30（日）10:30～12:00 参加人数90名
事業の成果	・ 平成17年から毎週水曜日に開催してきた“ママたちのしゃべり場”が3年経過し、いったん終了することに決め公民館だよりでお知らせしたところ、せっかくの居場所がなくなるのが寂しいとの声を多くいただいたため、月1回のペースで再開することにした。 ・ 公民館の家庭教育事業、母親クラブなど主に乳幼児を対象に活動しているグループや福井県子どもNPOセンター、保健衛生推進員など専門分野で活動している団体と連携し、季節ごとのイベントに加え救急法・食など多岐にわたる分野で事業を開催できたことで、地区の様々な方が参加できる機会を持てた。 ・ 今年度は新たに家庭教育支援チームが地区で発足したことで、様々な事業でスタッフとして活動できる人材が少しずつ増えてきている。今後は、子育て世代の方が中心になっていけるよう（後継者づくり）に力を入れていく必要もある。



乳幼児救急法

子供を思いがけない危険や病気から守るため、乳幼児救急法を家族みんなで学びませんか？

子供の毎日の安全は、お家の方にゆだねられています。なにげない日常にひそむ危険から子供を守るすべを身につけましょう！！

子供の看病や、手当の仕方についての講習会を開きますので是非みなさんで参加して下さい。



日 時：6月29日（日）AM10:30~11:30

場 所：社南公民館

講 師：福井市消防署職員

内 容：◇熱中症について ◇傷の手当の仕方

◇水で溺れた場合の対処法など

参加費：無料

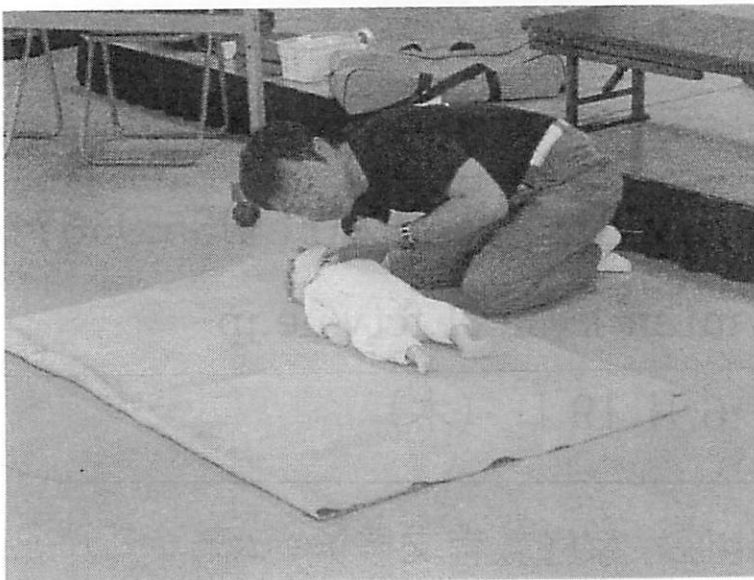
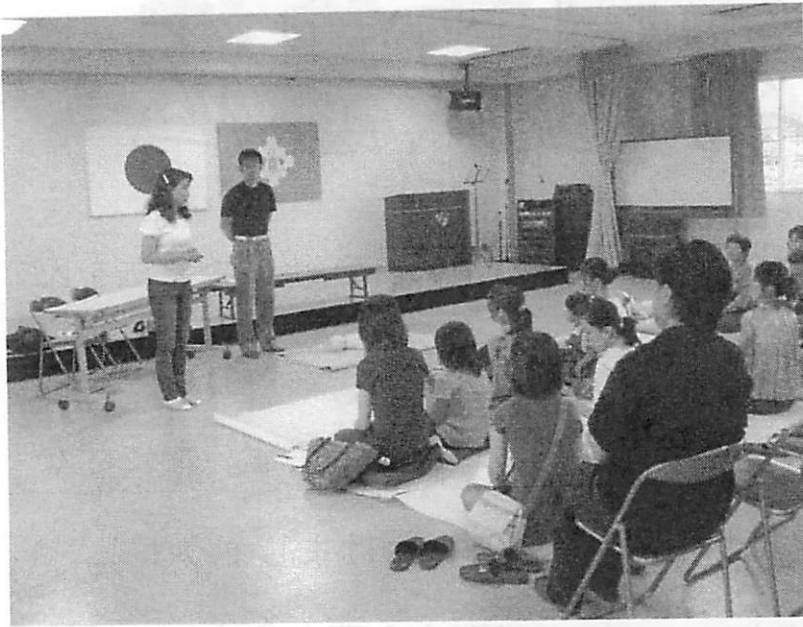
申込み：社南公民館 (Tel)35-9559 (Fax)35-9567

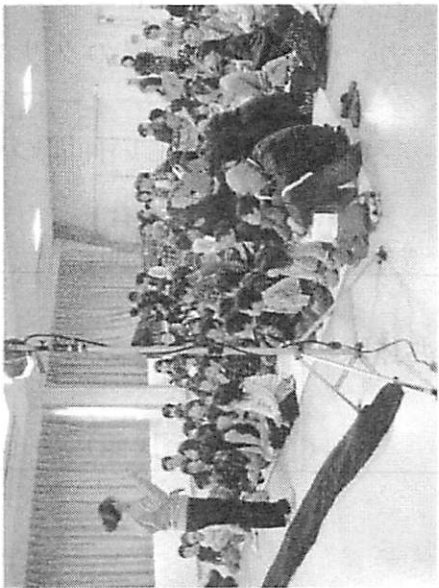
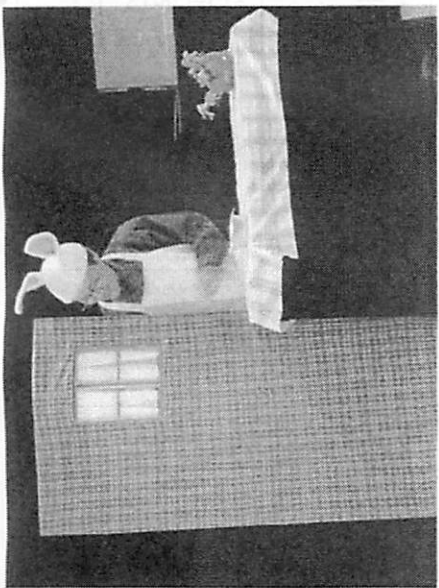
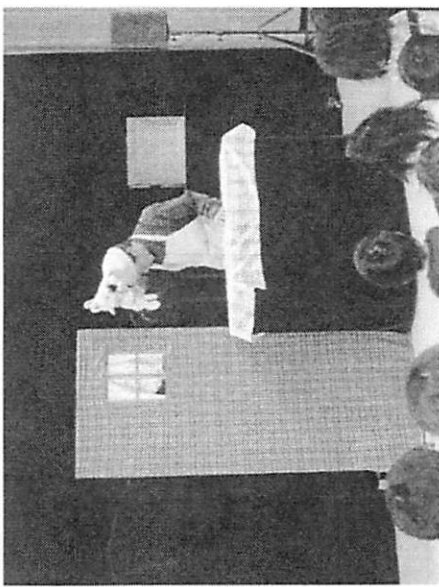
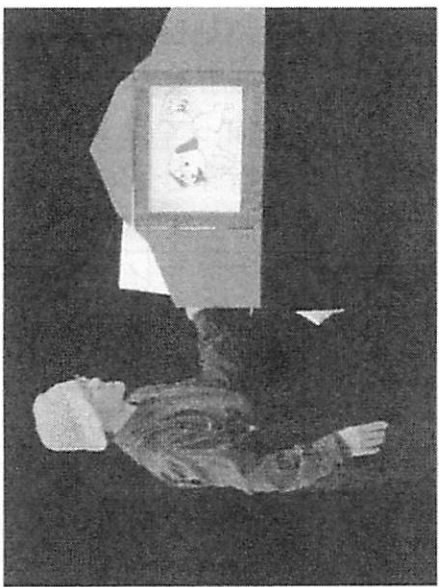
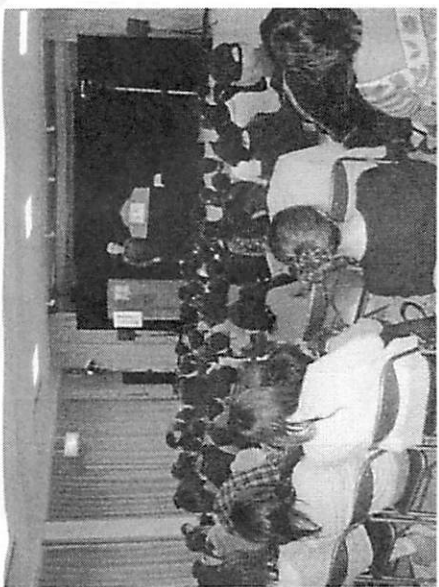
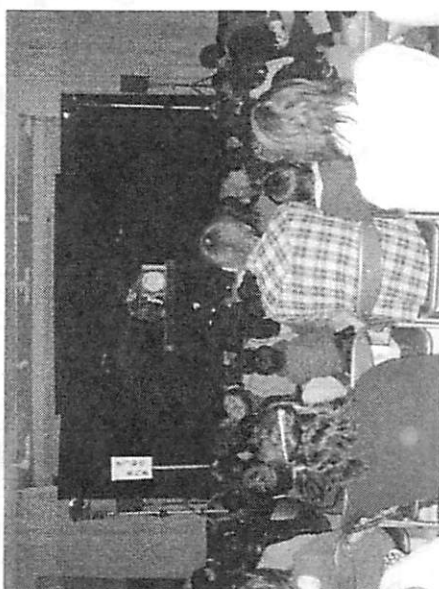
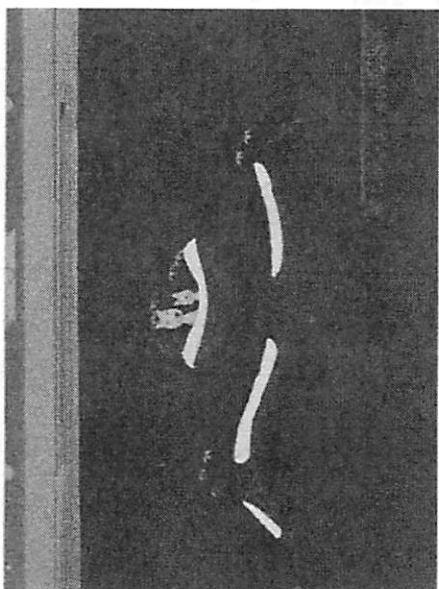
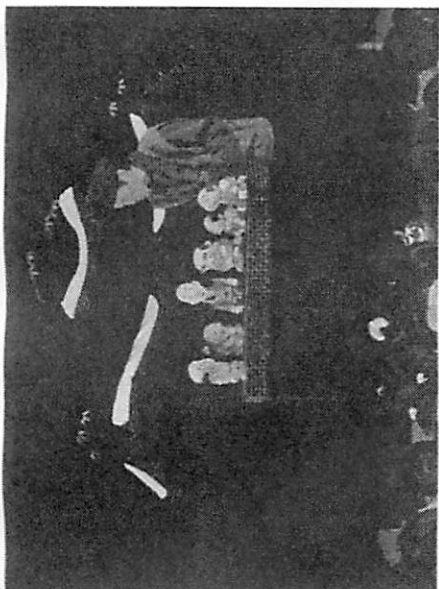
(mail) ymina-k@mx1.fctv.ne.jp

しめ切り→6月19日（木）

社南地区 家庭教育支援チーム

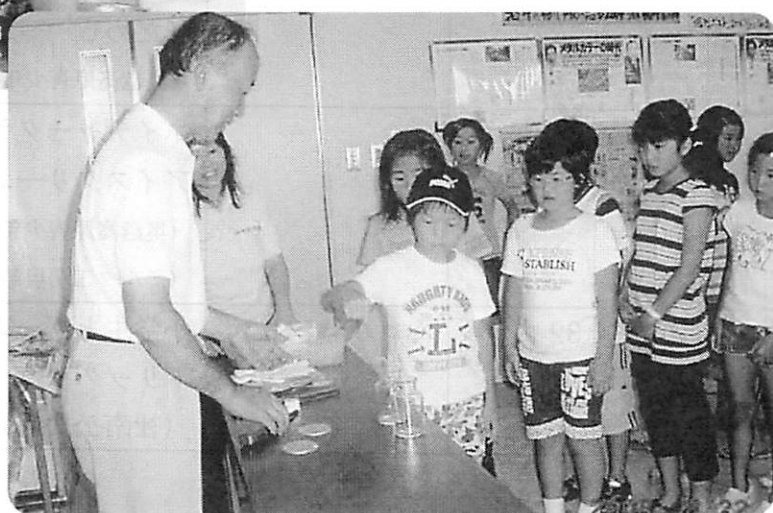
子育て支援委員会・保健衛生推進員会・家庭教育学級





少年学級 ナウナウ寺子屋

平成20年度		事業区分		少年 教育事業		
No.	公民館名	学級・教室の名称		担当者	募集方法	
14	社南公民館	ナウナウ寺子屋		中川 睦美	小学校へチラシ配布	
ねらい		異年齢集団での活動やさまざまな体験を通じて、社会性の基礎を築く				
回	月日	参加人数	学習のテーマ	具体的な学習内容・場所	学習方法	講師の職・氏名
1	6/7	32人	開講式 おやつ作り 仲間づくり	レンジを使ったカップケーキ作り (社南公民館)	話し合い 実習	主事
2	7/19	35人	親子ふれあい ラジオ体操	社南地区未来委員会主催事業に参加し、親子揃ってラジオ体操の指導を受ける (旧至民中学校)	実習	岩佐良子氏
3	8/22	23人	科学実験教室	ドライアイスを使った実験で地球温暖化を学ぶ (治水記念館)	講義 実習	平井博政氏
4	11/8	21人	作品づくり	カーボン紙を使って広がる絵を描く (社南公民館)	実習	深草美千代氏
5	12/13	11人	クリスマス会 仲間づくり	ジュニアリーダーズクラブ主催のクリスマスパーティーに参加し、新しい仲間づくりをする (社南公民館)	実習	社南地区 JLC
6	2/8	25人	閉講式 そばうち体験	修了証書授与 アンケート記入 そばうち (社南公民館)	講義 実習	子ども会育成会
合計		147人				



青年学級 杜南JLC

平成 20 年度		事業区分	青年 教育事業			
No.	公民館名	学級・教室の名称	担当者	募集方法		
1 4	社南公民館	社南 J・L・C	中川 睦美	小中学校にチラシを配布		
ねらい		ジュニアリーダーの養成				
		様々な活動をしていく中で、ジュニアリーダーについて学びながら、小学生たちの良きリーダーを目指す。				
		地区青年部連絡協議会との連携				
回	月日	参加人数	学習のテーマ	具体的な学習内容・場所	学習方法	講師の職・氏名
1	4/30	7 人	開講式	年間行事計画・役員選出 (社南公民館)	話し合い	
2	5/5	13 人	研修会	ジュニアリーダーゼミ (社南公民館)	講義 実習	福井市シニアリーダーズクラブ
3	6/7	2 人	少年学級に参加	少年学級生と交流 サマーキャンプの案内 (社南公民館)	実習	
4	6/21	4 人	サマーキャンプ	キャンプ会場の下見 打合せ (奥越高原青少年自然の家)	話し合い	奥越高原青少年自然の家 山田氏
5	8/2	27 人	サマーキャンプ 事前研修会	キャンプに参加する小学生への事前研修 (社南公民館)	実習	
6	8/10	34 人	サマーキャンプ	仲間づくりゲーム 野外炊さん 肝だめし (奥越高原青少年自然の家)	実習	奥越高原青少年自然の家 斉藤氏
7	8/11	34 人	〃	ネイチャークラフト アイスクリームづくり (奥越高原青少年自然の家) (ミルク工房奥越前)	実習	奥越高原青少年自然の家 斉藤氏 外
8	10/25	32 人	ハロウィン パーティ	小学生とゲーム トリック オア トリート (社南公民館)	実習	

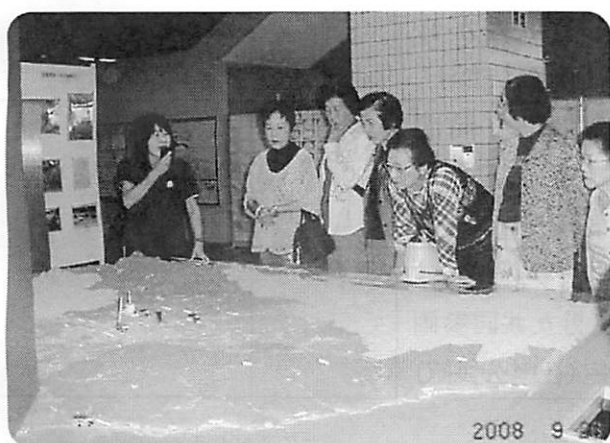
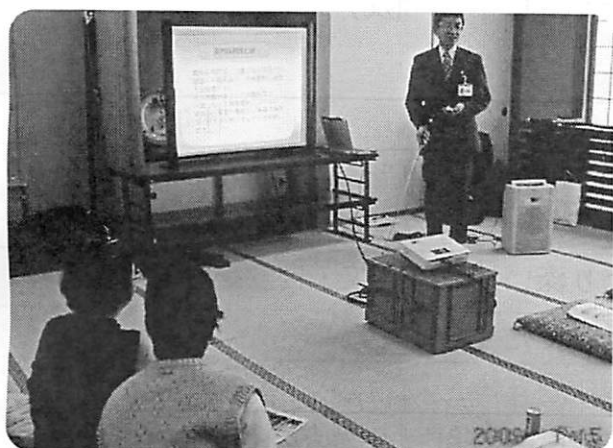
9	11/9	3 人	クリスマス計画 まちづくり	イルミネーションの飾 りつけ (社南公民館)	実習	社南地区青年部設 立準備委員会
10	11/30	4 人	クリスマスカーニバル まちづくり	ペットボトルツリー 点灯式の司会 地区の人達との交流 (社南公民館)	実習	社南地区青年部設 立準備委員会 社南未来委員会
11	12/13	38 人	クリスマス会	小学生とホットケーキ づくり (社南公民館)	実習	
12	1/11	3 人	高齢者学級 ボランティア	高齢者学級生との交流 会場準備 (社南公民館)	実習	
19	3/14	13 人	新人リーダー 募集・研修	ジュニアリーダーに興 味を持つ小中学生との 研修と交流 (社南公民館)	実習	
20	4 月 ～ 3 月	116 人	例会	小学生対象のイベント 計画や勉強会 (社南公民館)	実習	
合計		330 人				



アイアイサロン(婦人学級)

平成20年度		事業区分	婦人学級教育事業			
No.	公民館名	学級・教室の名称		担当者	募集方法	
14	社南公民館	アイアイサロン		竹内恵美子	ロコミ・公民館便り	
ねらい		“健康で和気アイアイサロン”をテーマに親睦を図り、楽しく学習する。				
回	月 日	参加人数	学習のテーマ	具体的な学習内容・場所	学習方法	講師の職・氏名
1	5・23	14	開講式	年間行事日程と運営方法を話し合う (社南公民館)	話し合い	
2	6・20	17	社会見学(レトロのまち三国湊を歴史散策)	ボランティアガイドの説明にて北前船の湊として栄えた三国を散策する(三国町)	見学	
3	7・18	12	身体を動かし健康に梅雨をのりきりましょう	民謡等にて全身をリラックスさせ、正しい複式呼吸など体験する(社南公民館)	実習	
4	8・22	17	作品を作り、公民館まつりに出品参加	小さなビーズに紐を通した五角形の根付作り (社南公民館)	実習	飯田エリ子氏
5	9・26	11	社会見学(防災センター・クリーンセンター)	防災センターの体験ホールにて地震の怖さを感じ、身の安全・対策を考える(防災センター)	見学 実習	
6	10・17	14	そば打ち体験を通して、食を考える	そば打ち体験をとおして越前おろしそばのルーツを学び、食の重要性を学ぶ(越前そば道場)	実習	中山重成氏
7	11・28	11	色鉛筆にて楽しく静物を描こう	楽しく健康に毎日を過ごすかをテーマに鉛筆で静物を描いてみよう(社南公民館)	実習	多田邦夫氏
8	12・11	13	右脳のトレーニング	健康で長生きする為に脳をトレーニングにて活性化させる(社南公民館)	実習	脳力開発トレーニング トレーナー 武澤 美幸氏
9	1・15	8	裁判員制度の説明会	裁判員制度の仕組みをわかりやすく説明ける (社南公民館)	講義	福井地方検察庁企画調査課 田島幸彦氏
10	2・12	18	プラスチック製容器の分別収集の変更に伴う説明会	プラスチック製容器の分別収集の変更の説明をうける。 修了証書授与(社南公民館)	講義	福井市清掃清美課 刀上・高間氏
合 計		135				

-46-



サウス・ジーシー(壮年学級)

平成 20 年度		事業区分		壮年教育事業		
No.	公民館名	学級・教室の名称		担当者	募集方法	
1 4	社南公民館	サウス・ジー・シー		竹内恵美子	ロコミ・公民館便り	
ねらい		地域活性の中心の担い手として、より深い知識の吸収・自意識を高め、				
		地域との交流等により後継者育成に役にたてる				
回	月 日	参加人数	学習のテーマ	具体的な学習内容・場所	学習方法	講師の職・氏名
1	5・31	24	開講式 講演会	“ニュースを読む”を テーマに講演会 (社南公民館)	講演	坪川 常春氏
2	6・29	15	健康増進	軽スポーツを通じてメタ ボ解消を計り親睦を深め る (健康の森)	実習	
3	10・5	12	歴史探検	語り部さんの案内に て小京都越前大野の 歴史散策(越前大野市)	実習	大野市 ボランティア 語り部 尾崎氏
4	11・20	18	講演会	ふるさと大学「裁判員 制度について」を学ぶ (社南公民館)	講演	福井地方検察庁 主任捜査官 橋崎 和代氏
5	12・7	13	体験学習	“そば道場”恒例にて 要領よく全工程が修 了する(社南公民館)	実習	桶谷 忠義氏 山田 修身氏
6	2・15	11	救急救命	“普通救命講座”3 時間 講習にて修了証を得 る (刈集落センター)	実習	南消防署 酒井 士長
7	3・8	11	体験学習	“男の料理”皮から作る餃 子に挑戦(男女共同参画 と合同教室(社南公民館))	実習	深谷 友子氏
合 計		104				



えもり学級（高齢者学級）

- ① 内容 一人一人が生きがいに満ちた豊かな人生を送るため、心身の健康、仲間づくりを中心として、幅広い学習を行う。
- ② 対象 基本的に社南地区在住の方（年齢不問）
- ③ 期間 5月～2月（年10回）
- ④ 時間 午後1時30分～午後3時30分
（社会見学・新年会・その他講師の都合等で開催時間変更あり）
- ⑤ 運営 学級生が自主的な運営を行う。当番は会場後始末、記録を行う。
学級生は受付にある出欠表に○印をつける。
- ⑥ 運営委員会は、学級生の話し合いにより自治会ごとに班長を選出し、運営委員会において学級長1名、副学級長1～2名を選出する。任期は1年とするが再選を妨げない。

学 級 長 平馬 文雄
副学級長 岡本 美枝子・重田 松枝
役 員 中野 セツ子・横山 一恵・藤江 イチ子・
飛山 道子・橋詰 小夜子・中島 道子
増本 千重野・多田 淳子・桑原 充子
塚谷 キヨ子・長谷川 君枝・竹内 百合子

公民館主事 真柄 麻美

- ⑦ 修了証書について
修了証書は、1年間の学習において6回以上の出席者に渡すものとする。閉講式の出席は換算しない。
（皆勤賞には閉講式において表彰する。）

平成20年度		事業区分	高齢者教育事業			
No.	公民館名	学級・教室の名称		担当者	募集方法	
14	社南公民館	えもり学級		真柄 麻美	公民館だより他	
ねらい		一人ひとりが生きがいに満ちた豊かな人生を送るため、心身の健康や仲間づくりを中心として、幅広い学習を行っていく。				
回	月日	参加人数	学習のテーマ	具体的な学習内容・場所	学習方法	講師の職・氏名
1	4/22 (火)	17人	運営委員会	学級長・副学級長選出 班名簿確認 今年度学習計画 開講式について	話し合い	
2	5/15 (木)	84人	開講式 講演	役員紹介・委嘱状交付 1年間の学習計画 時事問題	講演	坪川 常春
3	6/19 (木)	57人	防火講和 講演	防災について（火災予防・住宅用火災警報器など） 薬の知識（薬の飲み方他）	講演	福井南消防署 薬剤師 （梅田 文人）
4	7/10 (木)	59人	体を動かすストレス解消法	無理なく音楽に合わせて体を動かす。 意識して手や足を動かす大切さ	実技	山村 恵子
5	8/21 (木)	60人	長寿人生を生き生きと生きる秘訣	知って得する情報 ～福祉現場から見えたもの～	講演	高井 時男
6	9/25 (木)	66人	中秋のコンサート	古典から現代曲にいたるまでの“音”の世界 （小規模コンサート）	公演	パンドラ&スイザン
7	10/17 (金)	72人	出前寄席	歩いて行ける距離で本場の笑い（寄席）を楽しむ	実演	柳家 三三
8	11/6～7 (木)（金）	67人	社会見学（ミステリーツアー）	福井再発見小旅行 （金井学園～セーレン～しぶき温泉湯楽里）		
9	12/11 (木)	54人	健康いきいき教室	体力測定 頭痛と健康の関わり	測定 講演	福井厚生病院

10	1/11 (日)	68人	新年会	家の防犯について 学級生による発表会 親睦会	講演	防犯ドクター
11	2/13 (金)	75人	閉講式 講演	修了証書授与 時事問題	講演	坪川 常春
合計		679人				

ミステリーツアーで金井学園を見学する参加者116日、福井市の同学園



社南高齢者学級の70人 今年は学校、企業へ バスでミステリーツアー

福井市社南公民館の高齢者学級「えもり学級」は六日、毎年恒例のミステリーツアーを行った。六十八代の男女七十人が目的地を知らないままバスに乗り込み、わくわくしながら小旅行を楽しんだ。

月一回、公民館でさまざまな講座を行う同学級。ミステリーツアーは二〇〇三年から毎年一回開催している。昨年までは公民館の見学だったが、公民館が地区のユニークな企業や商店に重点を置き活動していることから、今年はよく知られた

福井市社南公民館の高学校法人や企業を回った。最初の目的地は同市の金井学園。参加者は担当者に創立からの歴史などを聞いた後、二班に分かれ、福井工大工学部の研究室や講義室に入った。

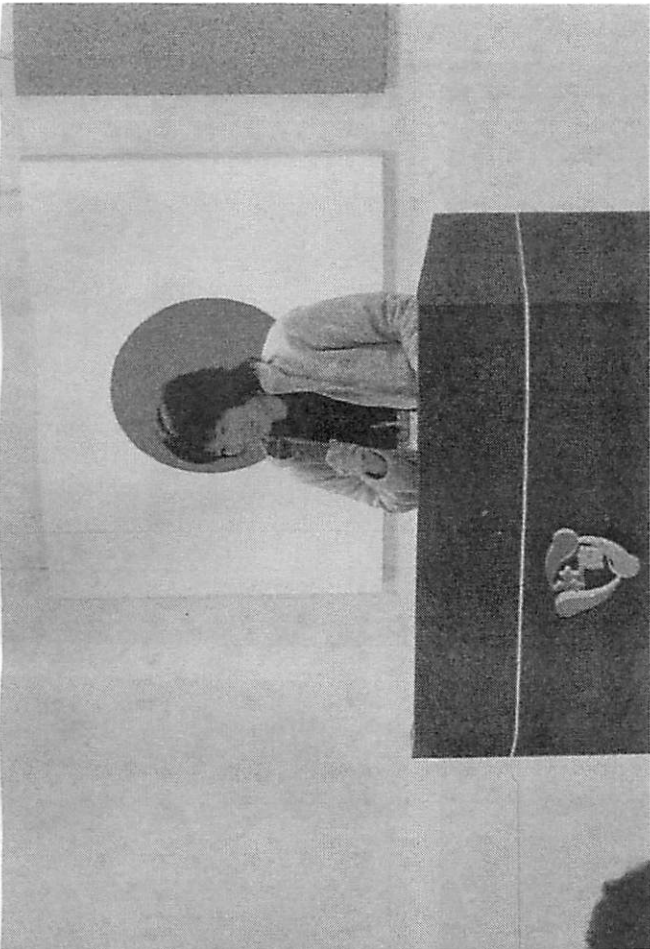
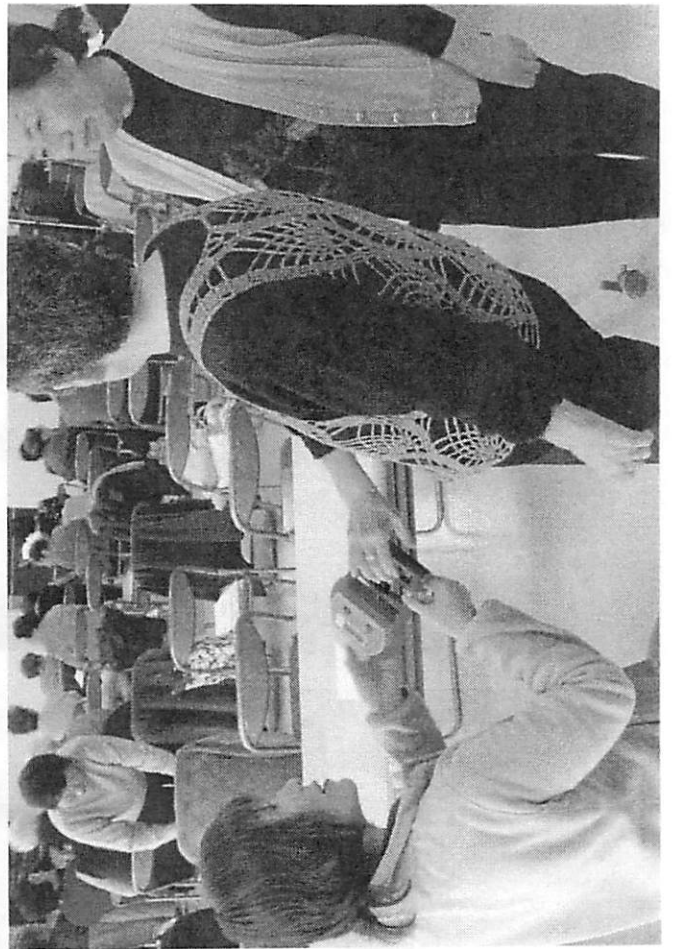
「FUTタワー」を見学した。タワ―十五階では、福井市内を窓越しに一望し、秋の晴天に映える絶景を楽しんだ。学生が使う図書館も見て回った。

この日はさらに同市のセーレンも見学。日帰りの二十人以上は、越前市内の温泉宿に泊まった。

お年寄り、わくわく社会見学

関係者以外はなかなかお目にかかれない施設にみな興味津々な様子。山田定子さん（八五）同市舞屋町は「今の若い人はこんな広々とした所で勉強できてうらやましい」と仰天していた。

2008年(平成20年)11月7日
福井新聞



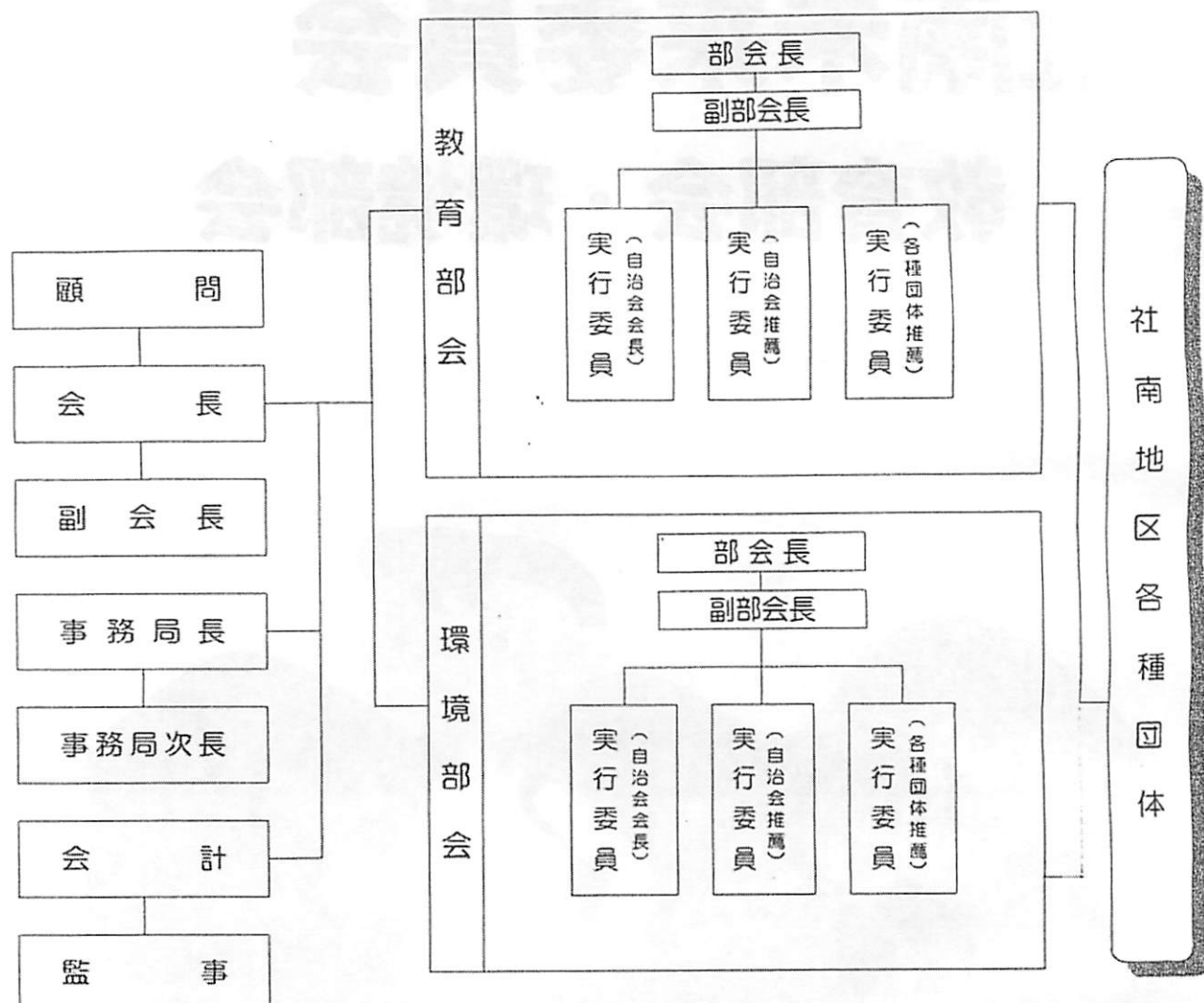


杜南未來委員會

教育部會・環境部會



社南未来委員会組織図



《関係団体名》

社南地区自治会連合会
 社南公民館運営審議会
 社南社会福祉協議会
 社南体育振興会
 社南交通安全協議会
 社南青少年育成市民会議
 グリーンロードやしろ商店街振興組合
 社南老人連合会
 社南身障者福祉協会
 社南壮年連絡協議会
 社南子ども会育成会
 社南教育メディア連絡協議会
 社南補導委員連絡協議会
 社南防犯隊
 社南婦人会
 社南保健衛生推進員会
 社南小学校PTA
 至民中学校PTA
 社南地域子育て支援委員会

以上19団体

平成20年度 社南未来委員会役員・実行委員担当部会名簿

会会

問問問長長長

次治 一惠秀
幸健 寛光幸公
田内 倉師上
川山 竹朝桶三

(教育部会担当)
(環境部会担当)

長計事
局長次
局務局
事務務
事事會
監監

治子一信江
滋康久貫正和
川澤野上谷上
坪小平三塚河

(教育部会担当)
(環境部会担当)

教育部会

与長長

誠一樹雄
伸幸

(自治会推薦)

1	小林	美子
2	木村	猛志
3	吉田	正則
4	新地	啓治
5	朝倉	清二
6	大谷	幸雄
7	岩永	香珠
8	吉川	和幸
9	加藤	正人
10	坂部	加津代
11	井上	勝幸
12	永平	又行
13	日谷	誠

(各種団体推薦)

- 1 杉本 久美子
- 2 広瀬 つゆ子
- 3 山崎 浩子
- 4 大久保 源久
- 5 元山 浩二
- 6 向島 藤夫
- 7 仲野 正人
- 8 日下 嘉郎
- 9 寺崎 智恵美
- 10 松田 久美子
- 11 伊川 勇生
- 12 佐々木 一彦
- 13 小林 さゆり

14	山本	吉昭
15	市村	保行
16	真鍋	保
17	増田	雄二
18	倉内	陽子
19	塚本	信雄
20	稲田	幸世
21	平馬	映子
22	尾下	洋子
23	杉井	弘見
24	大谷	羊恵
25	田中	喬

(前自治会長)

1	三仙	祐二
2	三谷	行雄
3	田中	憲康
4	中村	義信

(60名)

環境部会

与長長

大久保 昭
片岡 静
森 美知廣

実行委員

(自治会長) 平馬 泉太郎
長谷川 彰
山本 善雄
勝木 信雄
横山 茂記
小林 幹夫
古市 行雄
山崎 武男
山田 繼治
佐々木 捨次
荒谷 義昭
米田 幹男
佐々木 和行

(自治会推薦)

1	朝倉	俊昭
2	鈴木	祐子
3	下中	正志
4	内山	雅嗣
5	真柄	恭子
6	坪川	祥子
7	岩永	文江
8	小倉	学
9	三上	正美
10	屋鋪	幸雄
11	中野	利子
12	大塚	恵子
13	大島	治雄

(各種団体推薦)

1	浜野	貴子
2	塚谷	義幸
3	新開	邦夫
4	松井	裕次
5	中山	茂喜
6	山田	新二
7	富田	一夫
8	斎川	輝次
9	向島	まり子
10	野尻	美千代

(前自治会長)

1	三上	孝明
2	田内	光雄
3	土田	正之
4	上坂	省三郎
5	山崎	彦左門
6	藤堂	幸重
7	川田	均
8	駒田	幸雄
9	竹内	敏廣
10	片岡	博行
11	市橋	哲也

(63名)

平成 20 年度 社南未来委員会各部会事業概要

I 教育部会事業

1. チャレンジ城山

日 時 6 月 1 日 (日曜日) AM8:30～ (参加者 86 人)

場 所 社南地区内 (南居地係)

2. 親子ふれあいラジオ体操

日 時 7 月 19 日 (土曜日) AM6:30～ (参加者約 600 名)

場 所 旧至民中学校体育館

3. 敬老の日御祝ハガキの発送

期 日 9 月上旬

対象者 地区内 75 歳以上の高齢者 (約 850 名)

4. 三世代交流会

日 時 2 月 1 日 (日曜日) 時間 (9:00～)

場 所 旧至民中学校体育館

5. 各青少年団体意見交換会

内 容 危険マップの作成

II 環境部会事業

1. 花・土づくり講習会と花壇コンクール

①. 花・土づくり講習会

日 時 5 月 19 日 (土曜日) AM10:00～11:30 (参加者 60 名)

日 時 11 月 15 日 (土曜日) AM10:00～11:30 (参加者 37 名)

場 所 社南公民館・2 階大ホール

②. 花壇コンクール

審査日 7 月 6 日 (日曜日) AM10:00～12:00

応募者 個人の部 7 件

表 彰 金賞各 1 点、銀賞各 2 点、銅賞各 2 点

審査日 8 月 24 日 (日曜日) AM9:30～12:00

応募者 団体の部 6 件・個人の部 6 件

表 彰 金賞各 1 点、銀賞各 2 点、銅賞各 2 点

2. 環境にやさしい活動体験作文の募集（応募数 220 点）

募集時期 7 月～9 月

募集先 社南小学校（4 年生以上）、至民中学校（1・2 年生）

表 彰 小学校の部および中学校の部

最優秀賞各 1 点、優秀賞各 3 点、努力賞各 5 点

3. 三世代クリーン作戦（参加者 233 名）

日 時 10 月 5 日（日曜日）AM6：30～

場 所 地区内の主要道路（6 コース）の空き缶拾いなど

参加者 社南小学校児童（6 年生）、至民中学校生徒、自治会、老人会、壮年会、
婦人会などの各種団体

4. 江端川フラワーロード推進事業

①. 江端川堤防の草取りと種蒔き（参加者 97 名）

採取日 9 月 27 日（土曜日）AM9：00～12：00

参加者 実行委員、至民中学校生徒（1 年生）

②. 江端川堤防の発芽の確認と第 2 回種蒔き（参加者 7 名）

実施日 10 月 18 日（土曜日）AM9：00～10：00

参加者 実行委員

③. 菜の花交流会参加

実施日 9 月 28 日（日曜日）AM10：30～13：00

内 容 菜の花サミット in 東安居参加（参加者 5 名）

各地区の菜の花の報告会と意見交換会

菜の花種 目録贈呈式

場 所 東安居公民館

④. 江端川フラワーロード実行計画の策定

Ⅲ 共通事業

1. クリスマスカーニバル

日 時 11 月 30 日（日曜日）PM3：00～（参加者約 80 名）

場 所 社南公民館駐車場

内 容 模擬店販売・イベント・ペットボトルツリー点灯式